



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月15日

上場会社名 株式会社 太平製作所  
コード番号 6342 URL <http://www.taihei-ss.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 武

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 近藤 守

TEL 0568-73-6411

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,737	47.1	0	99.8	101	83.1	42	89.9
2020年3月期第3四半期	5,174	85.8	585		598		424	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 34百万円 ( 91.7%) 2020年3月期第3四半期 416百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	31.37	
2020年3月期第3四半期	313.86	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	8,180	5,095	62.3	3,701.54
2020年3月期	8,488	5,132	60.5	3,776.66

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 5,095百万円 2020年3月期 5,132百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		30.00		50.00	80.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)の期末配当金につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,850	42.7	10		90	86.7	55	75.4	39.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,500,000 株	2020年3月期	1,500,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	123,422 株	2020年3月期	140,942 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	1,369,381 株	2020年3月期3Q	1,351,751 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が制限され、景気は急速に後退しました。

2020年5月の緊急事態宣言解除後は持ち直しの動きが見られたものの、冬季に入り再び感染が拡大するなど収束時期の見通しは依然として難しい状況であります。

また、世界経済におきましても、米中貿易摩擦の長期化に加え、欧州の一部都市では再びロックダウンが実施されるなど、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気減速感が強まり、世界経済の先行きも不透明な状況が継続しております。

当社を取り巻く事業環境も、世界的な景況悪化の影響を受け需要が減少したことから厳しい状況が継続しております。景気減速による需要低下から設備投資意欲が低下していることに加え、国内外ともに新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、販促や機械の据付工事を制限しながらの活動となり、当社の受注状況も厳しい状況で推移いたしました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,737百万円（前年同四半期比47.1%減）、利益につきましては、営業利益は0百万円（前年同四半期比99.8%減）、経常利益は101百万円（前年同四半期比83.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は42百万円（前年同四半期比89.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①合板機械事業

合板機械事業は、主要機械の設備投資が一段落した中、市況が急激に悪化したことにより設備投資意欲が低下しております。また、海外での営業活動および据付工事が行えない状況が継続しており、受注・売上共に厳しい状況が継続しております。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,428百万円（前年同四半期比64.0%減）、営業損失は37百万円（前年同四半期は734百万円の営業利益）となりました。

## ②木工機械事業

木工機械事業は、チップパーが継続的に受注・売上出来ていることや、大型案件の納品が進んだことから売上は堅調に推移いたしました。また営業活動が制限されていることなどから販売活動費が減少いたしました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は753百万円（前年同四半期比64.0%増）、営業利益は127百万円（前年同四半期は135百万円の営業損失）となりました。

## ③住宅建材事業

住宅建材事業は、昨年秋口にかけて受注に回復の兆しが見受けられたものの、競合も多く受注価格は厳しい状況です。また、新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が停滞していること、収束時期の見通しが立たないことによる先行きへの不安などから、住宅着工戸数が減少している状況が継続しております。

さらに、主要材料であるディメンションランバーを主に海外から調達しておりますが、海外での需要が増加しており調達価格が上昇傾向にあるなど、市場環境は厳しさを増しております。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は577百万円（前年同四半期比24.5%減）、営業損失につきましては、8百万円（前年同四半期は63百万円の営業利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、6,391百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が516百万円減少、流動資産のその他が278百万円減少、現金及び預金が526百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、1,788百万円となりました。これは主に、減価償却による減少であります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、8,180百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20.9%減少し、2,274百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が490百万円減少、前受金が135百万円減少、未払法人税等が128百万円減少、短期借入金が150百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて68.6%増加し、809百万円となりました。これは主に、長期借入金が340百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.1%減少し、3,084百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、5,095百万円となりました。これは主に、利益剰余金が66百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月5日の業績予想の修正に関するお知らせで公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,997,687	2,524,658
受取手形及び売掛金	1,648,742	1,131,927
有価証券	2,000,000	2,000,000
仕掛品	374,903	358,886
原材料及び貯蔵品	254,016	308,058
その他	351,250	73,122
貸倒引当金	△5,104	△4,701
流動資産合計	6,621,496	6,391,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	585,670	555,276
土地	689,746	689,746
その他(純額)	147,807	134,346
有形固定資産合計	1,423,224	1,379,369
無形固定資産		
その他	63,561	49,755
無形固定資産合計	63,561	49,755
投資その他の資産		
その他	379,855	359,189
投資その他の資産合計	379,855	359,189
固定資産合計	1,866,640	1,788,314
資産合計	8,488,137	8,180,267
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,148,109	657,772
短期借入金	650,000	800,000
未払法人税等	128,156	46
賞与引当金	95,753	30,056
完成工事補償引当金	137,000	86,000
前受金	572,283	436,769
その他	143,595	264,208
流動負債合計	2,874,898	2,274,851
固定負債		
長期借入金	—	340,000
退職給付に係る負債	256,163	255,290
役員退職慰労引当金	19,737	19,737
その他	204,635	194,922
固定負債合計	480,535	809,950
負債合計	3,355,433	3,084,801

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	88,842	103,156
利益剰余金	4,473,605	4,407,315
自己株式	△184,718	△161,801
株主資本合計	5,127,729	5,098,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,973	△3,204
その他の包括利益累計額合計	4,973	△3,204
純資産合計	5,132,703	5,095,465
負債純資産合計	8,488,137	8,180,267

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	5,174,896	2,737,706
売上原価	3,889,710	2,196,259
売上総利益	1,285,186	541,447
販売費及び一般管理費	699,767	540,565
営業利益	585,419	882
営業外収益		
受取利息	83	63
受取配当金	3,729	3,426
鉄屑売却収入	2,231	1,473
受取保険金	6,892	—
保険解約返戻金	547	285
助成金収入	—	93,461
その他	2,341	4,432
営業外収益合計	15,826	103,142
営業外費用		
支払利息	2,363	2,717
その他	—	77
営業外費用合計	2,363	2,795
経常利益	598,882	101,229
特別利益		
固定資産売却益	385	245
投資有価証券売却益	—	24,347
特別利益合計	385	24,593
特別損失		
固定資産除却損	2,222	0
投資有価証券評価損	—	4,090
特別損失合計	2,222	4,090
税金等調整前四半期純利益	597,044	121,732
法人税、住民税及び事業税	189,857	79,145
法人税等調整額	△17,084	△372
法人税等合計	172,772	78,772
四半期純利益	424,272	42,959
親会社株主に帰属する四半期純利益	424,272	42,959

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	424,272	42,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,592	△8,178
その他の包括利益合計	△7,592	△8,178
四半期包括利益	416,679	34,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416,679	34,781

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、2020年6月26日に提出しました133期有価証券報告書の追加情報に記載した内容に変更ありませんが、新型コロナウイルス感染症の今後の拡がり方や収束時期等により、当社の想定と乖離する可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,972,433	437,136	765,327	5,174,896
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	22,271	—	22,271
計	3,972,433	459,407	765,327	5,197,168
セグメント利益又は損失(△)	734,070	△135,094	63,932	662,908

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	662,908
未実現利益の消去	235
全社費用(注)	△77,724
四半期連結損益計算書の営業利益	585,419

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,428,744	731,065	577,897	2,737,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	22,500	—	22,500
計	1,428,744	753,565	577,897	2,760,206
セグメント利益又は損失(△)	△37,539	127,742	△8,474	81,727

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	81,727
未実現利益の消去	233
全社費用(注)	△81,079
四半期連結損益計算書の営業利益	882

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。